いわき民報
平市田町48 電381
編輯兼發行人 田原登
印刷人
日刊 但月曜を除く
定價1月40円 1部1円50錢
發行所 いわき民報社

放送局の昇格成るか ◇◇◇ 最後の猛運動展開

平放送局期成同盟會は既報の如く過般の懇談會で會長に鈴木市長副會長に鈴木傳明、清宮石炭協會專務理事及び渡邊町村會長、の三氏を選任今後の運動方針を全郡的なものとするべく組織の強化その後更に

△委員長阿部市助役△委員、上野忠重、田畑金光、木山茂彦、大河原一次、鈴木磐夫、對木徵傳、齊藤政、小島良政、稲崎利勝、伊藤秀吉、鈴木質二、諸橋久太郎、渡部夏彦、檜井浩、黒田吉之助、篠原理男、樋口進三、坂本朗之、金成キミ、叶多嘉子、佐藤チエ、山森正一、内木宗八、長谷川正男、服部甲木田好次、柴田德二、永野莘夫氏ら二十九名の新役員を決定文字通り炭鑛、水產、教育、各婦人文化だん体、醫師會等各界層を網羅する大運動とすることとなつたがその新役員の第一回打合せ會を二十四日午後一時半より公會堂日本間に開催した

目標に今一息 資金運動に協力要望

先づ鈴木、清宮兩副會長や關部委員長磐田放送分局長らよりそれぞれ新役員の紹介及びそのあとの昇格運動の情勢について

NHKでは二十四年度の豫算に平放送局のスタヂオ建設豫算を計上したがその順位は全國五十有余の陳情分のうち十四番目であるが、十一番以内に入らねば本年中の建設はむづかしい、そのため期成同盟今後の運動方針は是非十一番以内に入れるようにその眼目を置かねばならぬと説明があり今後はこれを目標として活潑な運動をすること、またこの運動資金として四、五十万円造成を目標に各役員を總動員して郡内各だん体に呼びかけること等を申合せ午後三時半頃散會した

清宮、鈴木兩氏近く上京

なお清宮石炭協會專務理事は公用で二十五日上京を機に再度古垣放送協會理事を訪問、このもり上る郡民一致の要望を傳達すると共に年内建設を懇請することとなつたほか兩三日の間鈴木傳明氏も上京、先に來平した總司令部ウォーカー少佐を訪ねることともなつており、更にその結果によつては來月そうそう鈴木市長自ら各團体代表と共に陳情に上京するものとみられ、ここに期成同盟強化を機に昇格運動は俄然猛烈たる攻勢に出ることとなり成果は大いに期待されるに至つた

尾崎校長廿八日出發

磐女校長から保原高校長に榮轉した尾崎信興氏は二十八日午前八時二十分發で赴任する

上野山氏滿期

小名の公安委員改選

小名濱町では公安委員第一年度の改選期に當り上野山博氏が滿期退任する事となつたが後任には誰れを推すか注目されている

精工舎の時計
常盤屋時計店
平一（電三三九）

民報論壇

平市の野望を斷て

内郷町 齊藤正雄

平市より申入れた内郷町の合併問題に對し、我等内郷町民は實に寒心にたえない。何故ならば此の合併問題はややもすれば實現する可能性があるからだ。其れは山崎町長が鈴木平市長とは非親の間柄であり鈴木市長の長男正雄氏及内郷町に齒科醫を開業して居る次男政氏の勢によつて動く町會議員が多數あるからだ。

昨年の暮にも此の合併問題が持出された。私は其の時も反對を發明していた。それは平市には種々なる政治的爭いがあり、昔の政友會民政黨との相反目した空氣が多分にあつて反對せんが爲の無理なる反對が市政にも現はれて居り、我等隣接の者ですら苦笑を禁ずることの出來ぬ樣な犬クソ的な政爭を演じ目にやつているからだ。私は市長が果して平市民に對し滿足せる市政を行い居るかと問いたい又部下に對しても果して信じられ又信じてやつて行けるんだか反省してみてもらいたいと思う。

ダンスホール許可問題の處理すらも其の後どうしたか、露濱は聞いてゐない、大酒呑が隣りに行つて禁酒をすすめる樣な矛盾した事をすすめるは止めて、内郷町に合併をすすめる前に私達内郷町民が成程と思う樣な市政を行うてからにしてもらいたい私達内郷町民は此の犬クソ的な政爭にまきこまれたくない事が一つ、又平市と内郷町の機構が丸で違う事が大きな問題だ。内郷町は炭坑町であり、平市は商業都市であるからだ。若し合併した場合平市と同じ機構のもとに市政を行はれては丸で生活狀態の違う内郷町民としては滿足出來まい。又内郷町に行はれて居る町政によつては平市は持つまい（平市政と内郷町政の點をくわしく述べたいが紙面の都合で折をみて述べる）と言うて合併した場合別別に政策を分けて行う事はとうてい出來ない事は火を見るよりも明らかである。米一升と粟一升では合せても二升にならない理論から言えば一升と一升だから二升になるが實際に計れば一升五合位にしかならないのだ。粟は粟として計つて一升にして置いて米は米で一升にして置いた方が安全である。生活狀態の丸で違う又政策其のものが根本から違う内郷町と平市とを合併して二升の物を二升五合にする樣な愚は絶對にやめなければならない。又綜合病院の件も平市より内郷町に持つてきたことも私も其の問題があつた時すでに此の合併問題が起る事を察して居た。内郷町に病院を造らせ又國道の修理等に骨を折らせてそつくり平市が合併して仕舞う計畫があつた事は、幾分でも理性のある人は察していたと思う。

此の際私達内郷町民は決して平市の野望を達しさせてはならない。むしろ平市と合併して市政をしいたいならば同じ炭坑町である好間村と合併し炭坑市を造るべきだ。此の合併問題に對して私達は大きな活眼を以て見なければならない、我が賢明なる山崎町長よ悔を末代迄殘すやうな愚をさける樣御願いする

加配米がほしい 矢郷のお内儀さん連陳情

二十四日午前十一時頃、平石炭局へ勞組代表に引率されてお内儀さん連十余名來訪、時ならぬ異状な情景に『何事か?』と局員の眼を見張らせたが、この一だんは爭議で問題を起している矢郷炭鑛の勞組代表とそのお内儀さん達で會社側は一月以降家族加配米も配給していない、おまけに調味料も本月は全然配給ないから、何んとか會社側を説諭してもらいたいと栗田勞務課長に陳情、栗田課長から善處しませうと約束して一同引揚げた、右について石炭局で語る

最近の金融逼迫からリンク物資の買掛代金未拂金が增嵩し、炭鑛購買會運營會の運營に大きな障害を與え、リンク物資制度の円滑な運營に多大の障害となつている、會社側に對しては勞務者から回收した代金を轉用し、何等責任のない勞務者に不側の累を及ぼすことのないよう特に留意して本制度の適切な實施に協力することを特に警告している

小名濱町會 廿六日開催

小名濱町會議例會は二十六日開かれるが緊諮問の港灣埠頭利用に關する答申は相當論議される模樣である、當日の議案は左の如くである

一、公安委員選任に就き同意を求むるの件
一、土地建物買收の件
一、土地交換の件
一、町有財產處分の件
一、建物賣却の件
一、諮問に對する答申の件
一、建築委員選任の件
一、臨時出納檢査結果報告

小名濱消防團もめる 辭職側から聲明書發表

小名濱消防團では本部消防部副部長中川明、部員大平辰三佐藤勇の三氏に對し

△出勤率が悪い△本部消防部の備員を中川氏が勝手にもち出した△消防自動車を中川氏宅前に必要以上に停車し時間を空費した△偽名したことがある

との理由で辭職勸告をおこなつてさる四日辭職させたことから同本部消防部副部長馬上増次郎氏を始めはん長二名副はん長一名、部員八名も同情しつゞいて六日それぞれ辭表を提出、二十三日には消防だん黑澤副だん長、太田庶務部長らの最高幹部が横暴であるとの聲明書を全戸に配布、消防だん側が指摘した除名理由の四項目に對し詳細に反駁文を公表し俄然町民の注目をひいた

これに對し町では二十四日午後一時より町長室に消防委員會を招集、對策を協議した結果中川副部長以下十五名の辭表提出組に對して希望通り辭表を受理することに決定した

これよりさき去る三日の出初式當日には表彰のことから當玉川の六分だん幹部の辭職問題があり町民は火災期だけに急速な解決を希望している

產業用小口電力割當電力量增加御知らせ

受電容量五〇〇『キロワット』未滿の一般產業用小口電力メートル需用者（大口需用者扱ひのもの及び特定小口電力需用者指定のものを除く）に對し三月檢針分（二月十六日より三月十五日迄）に限り基本割當電力量の一割を增加致します

二月十日より二月十五日迄に檢針を受けた需用者は一割の增加を申出でにより二月檢針分に適用することが出來ます

但し三月檢針分には一割の增加は適用されません

尚午後四時より午後八時迄は動力の使用が禁止されておりますから使用されないやう御注意下さい

昭和二十四年二月二十三日

東北配電株式會社平營業所

需用者各位樣

＝急募＝
看護婦 各一名
見習看護婦
眼科專門 安田眼科醫院
平市紺屋町五一 電九五四

證據不充分で釋放 營林署の强盜事件迷宮か

平市營林署の强盜容疑でさる十七日逮捕收容された江名町生れ高久松藏（二八）はその後平市署の峻烈な取調べにも遂に口を割らず否認のまま拘留狀が發せられていたが二十五日强盜容疑として嫌疑ナシとして平檢察廳より釋放指揮書が發せられた、即ち市署が高久を强盜容疑者とにらんだ點は事件發生三日後の一月十五日より逮捕迄の彼の金使いの荒い點と彼の仲間による有力な證言にもとづいたものらしく殊に遊興費は約十數万円に及び約四十日間の半分を旅館で殘りを特殊喫茶店に宿泊していたことが明かとなつたが決定的な檢察當局へのキメ手とならず强盜容疑は一應嫌疑なしとなつたもの

なお市署では殘る唯一つのキメ手である共犯北會津郡生れ坂内清（二九）の逮捕による自供に基き、あくまで强盜犯人を突こうと坂内の逮捕に全力を盡す模樣で市署では强盜犯捜査はなお繼續すると言つている

高久は餘罪で又收容

市署では更に高久の行狀捜査で彼の金の出所を追及した處山形市旅籠町生れ住所不定無職前科三犯三浦敬（二六）及び他一名と共謀の上本年一月十五日より二月七日にかけ小名濱町新川町網大丁佐藤正夫さん（二九）方ほか十件より女物羽織等衣類百九十三點三十九万二千四百七十円相當を竊取しこれを全町小名川マーケット内古物商上野台吉審利（三〇）全町澤古物商大竹弥友（三九）及び全町横町古物商濱谷まる（三五）の三名に約十万円で賣却遊興費等にあてゝいたことが判り高久は二十五日三浦とゝもに改めて「竊盜容疑」で身柄を收容された

石森山の櫻樹一千本 ハイカーに新林道開放

幸樂の地

平市經濟課では林業資源開發のため二百万円の豫算を以て去る二十一年度以來五ヶ年繼續事業で石森山の林道開鑿に乗り出し、延長五キロ（約一里半）幅員二間の豫定林道も一日平均三十人近い地元民の勞力提供によつて、余すところ一キロ半という進捗ぶりを見せ明春頃までには全部完定する見透しがついた

この石森山は平市にとつて唯一の山林地帶であると同時に、市内から一日行程で散策する唯一のハイキングコースともなつているため、林道開通と併せて石森山を健康な幸樂の地たらしむべく、林道の兩側え櫻樹を植え春のハイカーを呼びかけることになつた

櫻の苗木は一千本は一月中に双葉郡の苅野村に發注、四月初めには到着植樹する豫定であるから『兩三年中には平の名所が一つ增えることになりませう』と市經濟課員は鼻高高

内郷側が平市調査

合併問題進展か

平市から合併問題の申入れを受けた内郷町では町會の決議によつて二十五日午前十時ごろ總務と教育兩委員十名の一行が平市役所を訪問、總務委員は豫算關係、教育委員は學校施設關係をそれぞれ調査研究して歸つたがこの一行の報告によつて平市との合併可否決定の重要資料とする模樣である

石門心學支部結成と講演會 廿七日開催

石門心學磐城支部結成總會と講演會は二十七日午後一時から平市才槌小路産婆看護婦學校で開催するが講師は前學習院教授下村壽一、女高師教授文博石山脩、石門學參前舍主山田敬齋の三氏である

破藏の共犯「既報」

二十二日、破藏竊盜で檢擧された伊藤吉之助、白石德吉兩名の共犯者大浦村上仁井田字北資常磐セメント勤務門馬照光（二二）は昨年六月十日頃上仁井田木村物吾さん（七二）方から右二名と共謀玄米一俵半盜んだこと發覺、二十四日日立助川字白山町で平地區署員に逮捕された

いわき寸言

△放送局の昇格運動今一息、今度は市當局も積極的なのは嬉しい△石森山の林道へ櫻一千本植える、出かした經濟課、今一ダンと幸樂として施設を希む△火災季節に小名濱消防だんもめる、一刻も早く騷ぎを消し止めよ△爭議の矢郷炭鑛でおかみさん達配給食糧を陳情經濟窮迫の原因を斷ちたい

父敬義儀 葬送の際は御多用中遠路態々御會葬下され且つ御丁重なる御香奠を賜はり御厚情誠に有難く厚く御禮申上ます 早速拜趨御禮申上ぐべき處略儀乍ら紙上を以て御禮申上ます
昭和二十四年二月二十五日
平市南町三四（小松屋旅館）
喪主 鈴木英雄
親戚總代 渡邊一男
友人代表 渡邊保
新家芳美

御婚禮家具
良品勉强
渡邊家具店
平市新川町

リーダース・ダイジェスト
3月號 26日發賣
ササキホンヤ
角忠書店
平二丁目TEL285

石門心學と石城地方（五）

心學道話について

史談會員　黒田源六

このほかにも面白い道話がたくさんあるが、あまりくどくなる恐れがあるので別の機會にゆづることとする。一体道話は多くの心學者によつて書きのこされてきたのであるが今日判明しているのを數えてみると、二百三十種類ほどある。が、このなかでも最も有名なものは何といつても道二翁道話、鳩翁道話、松翁道話等である。なお、この外割合に知られているものを拾い集めてみると、次のようなものがある。

霞卜先生頼倣（鎌田一窓）民の繁榮（脇坂義堂）縮本雨やどり（鎌田一窓）。心學道の話（奥田頼杖）。心學道話類逸（大口知常）。和合長久の傳授（脇坂義堂）心學道しるべ（柴田遊翁）心學和合歌（大島有隣）

この外にも道話とはいえないが、心學の敎典ともいうべきものに石田梅巌のかかれた都鄙問答、齊家論、莫妄想石田先生語錄等がある。

このほか最近になつてこうした心學者達のどう話のうち最もすぐれた代表的なものを抜すいして一册にまとめられた本がある、それは『心學どう話搾すい』である。これこそ今日心學を研究される方にとつて片時も手放せない代表的なものである。

なお、道話のほかに道歌があることも見のがせないことがらである。道歌と道話は非常に關係が深く、考えようによつては道話のなかに含まれるべき性質のものであるかも知れないが、とにかく、道話の物語の間にさしはさんで用いられたり、又施印として用いられたりしている。今これ等道歌の形体をしらべてみると三十一字よりなる短歌体の型をふくんでいるもの、また俳句体、更に俗々いつ体をなしているものもある。こうした道歌には心學者のよんだものも相當數あるが、万葉集あたりにでているものとか、一休和尚とか和泉式部とか或は芭蕉其角、千代女のよんだ俳句等も非常に多いように見受けられる。

つぎに短歌体をなしているものを少しく擧げてみると。

一、若い衆よ命をしくば死にめされ、一度死んだら二度は死なぬよ

二、心學のおしえの杖に助けられ、極樂へいく足のかるさよ

三、ほととぎすなきつる方をながむれば、たゞ有明の月ぞ殘れる

四、さまぐ\の敎えはあれど惡をやめ善をするより外に道なし

五、心こそ心迷はす心なれ心に心こゝろ許すな

六、心だに誠の道にかないなば、祈らずとても家內安全

七、倒れても亦おれても起きあがる、法師にならえ世に立たん人

八、人のため身をおしまぬが佛なり、樂をしたがるもとはこれ鬼

九、人多き人の中にも人ぞなき人になれ人人となせ人

次に俳句体のものを考えてみると、

一、千なりやつる一すぢのこゝろより

二、元日やまたうかぐ\の始めかな

三、雪の日やあれも人の子たる拾い

四、とんぼつり今日はどこまでいつたやら

五、道のべのもくげは馬に喰はれけり

六、來年はく\と暮れにけり

七、今日になつて菊つくろうと思いけり

八、竹添えて眞直ぐになりぬ秋ざくら

九、元日やうしろに近き大晦日

一〇、うかく\と年よる人や古暦

優良炭鑛の表彰式

常磐など十四炭鑛

三月一日石炭局會議室で

昭和二十四年度第四、四半期の石炭增産運動の一環として平石炭局では一月分の能率並に精勤優良炭鑛從業員を表彰することになり、三月一日午後一時から石炭局大會議室に能率旗の返還式を兼ね表彰式を擧行することになつた、なおこの能率旗は次の四炭鑛に受與することになつている、從業員表彰者氏名は二十七日ころ決定の模様である

◎能率優秀炭鑛

▲A級常磐炭鑛（八、六〇〇噸遂行率一一二％能率六、六屯）

▲B級上山田炭鑛（二、三七四屯一一三％、一一、三屯）

▲C級上好間炭鑛（一、三七八屯、一二二％、八屯）

▲C級高萩炭鑛（一、二一五屯、三四七パーセント、二四三屯）

◎精勤優秀炭鑛

▲A級常磐炭鑛（稼働率一〇一、二パーセント）

▲A級茨城炭鑛（〃一二〇二パーセント）

▲B級三和炭鑛（〃一一九一パーセント）

▲〃寶內炭鑛（〃一一〇パーセント）

▲山一炭鑛（〃一二三パーセント）

▲C級高倉炭鑛（〃一〇四パーセント）

▲久之濱炭鑛（〃一〇〇パーセント）

▲双葉炭鑛（〃一〇〇パーセント）

▲發盛炭鑛（〃九八パーセント）＝秋田縣＝

▼〃赤谷炭鑛（〃一〇一、七パーセント）＝新潟縣＝

なお從業員表彰は以上の各炭鑛一名づゝで常磐炭鑛のみ二名である

平內郷の合併問題

近く內郷から調査班來平

內郷町定例町會は二十二、三の兩日ひらかれたが、平市との全町合併問題は總務、敎育經濟の三部門常任委員協議會がそれぐ\專門的立場から內容を調査することになり近々中に第一陣として總務部常任委員が平市に調査にいくことになつた

農業關係連絡協議會

廿八日開く

石城郡下の農業關係官公廳、農業問題團体、篤農家等から成る農業關係連絡協議會は二十八日午前九時半から農試石城分場で開催するが、當日は特に農村課稅の問題で平稅務署員の說明を聽く外今後に於ける農業指導方針の研究を行う

映畫評　ラヴ・レター（二）

新田目五郎

こう簡單に片づけては怪しからんとお叱りになる向も或はあるかも知れないし、第一話が理に落ちて面白く無いで次にラヴレターの一篇の物語りの中核、核心となるのはうつかり見逃された方もあろうがビクトリアの幼な友達の審る法廷での場面『私は知りません、私は結婚して居りません云々』に盡きることは心ある物がよく見る如くであるがそれを一個の首尾一環した物語りにまとめ（原作があるかも知れないが自分は知ら無い）スリラー映畫として充分面白く見せるまでの構成と細部の心理的經過を動きの中にみせた監督の細やかな用意は一見に値するものと言えよう。

殊に意識と無意識との交錯（斗いと言つてよいであろう）前意識の台頭時に於けるビクトリアの錯亂の有様、例えばイチゴをつんで居た朝、兩手が眞赤にぬれたのをふとみた事より血への連想、そして殺人の恐怖へと持つてゆくあたり。また題にうまいなと思えるのは生家への道、ロングーリーチ附近を全く知らないと言いながら何故ともなく意識下の記憶に引かれて進んでゆくあたり。この邊になると人は一個の心の病者をみるのみでなく人の世の哀しさあはれさを自らの心に覗うのではあるまいか。

常に魂の故郷を求め、しかも求め得ずに惱みつづけて居るものが人間の眞の姿であるとはよく人の言う所であり、しかもわれく\は個々おのく\が獨立した人格であつて自省して我が全てを知つて居るものの様に誤認する。フロイドが凡性欲說をひつ提げて世に問うた時世論はがうく\と沸いた。しかも現在氏の諸作は既に古典となりその無意識心理學說の多くの部分が一般心理學の中にとり入れられ今日意識面と全く異る他の世界が人々全ての精神內界に潛むことを否定し得るものはあるまいからした意味で『ラヴレター』はまことに面白い映畫である。（筆者は醫師）

農業改良普及會

指導班が町村へ

石城地方事務所では平、三阪、湯本、植田の各地區農業改良指導所と共催で農業全般にわたる合理的改良をほどこし現在の經濟狀勢にそなえて今後の農村經濟の確立を計るため、次の日程により『石城地方農業改良普及會』を開催することになつた、普及會にあたる指導班は六班にわけ各班八名單位となつて供米問題や稅金、農地、畜産等その他合理的改良を叫ばれている農業問題一切の指導講演をおこなうもので會場は各町村役場で午前十時からとなつている

△七日草野村（一班）磐崎村（三班）泉村（四班）川部（五班）川前稲貫（六班

△八日大浦村平市、渡邊村小名濱町・勿來町、川部村

△九日大野村、飯野村、上遠野村、鹿島村、錦町、三阪

△十日四倉町、好間村、入遠野村、江名町、山田村、澤渡村

△十一日神谷村、赤井村、湯本町、窪田町、植田町、永戸村

△十二日夏井村、小川村、內郷町＝三班なし＝田人村、箕輪村

電話申込み今一息

受付五日まで延期

平電話局では二十四日で一應新規電話加入の申込みを締切つたが、受付件數は百四十九件だつた、同局では二百件の申込みがあれば、市內の電話線を全面的に架設替や電柱の增設など整備することにしていたので締切期日を更に來月五日まで延期、殘り五十一件の申込みを受付けることになつた

新妻會議

AMPC熊谷功

久し振りに見應えのある作品に接してうれしい。實は余り期待して居なかつたのだが東横映畫としては先づ出色の作品であろう。

然し全面的にこの作品に感激して居るのではない。その第一缺點は現實觀に乏しい事だ。それに德大寺の扮する社長と月丘の妻に對する愛情とその背後にあるふん圍氣もしつくりして居ない。

現實感に乏しいというのはあの生活環境ではその登場人物が生活苦を唱えても誰も共感を感ずるものもないであろう。すくなくとも終戰後の現實はそれほど甘くはない筈であるだから什さと苦さ、つまり檢察廳の物々しさピリッと來ない結果になるのである。

八住の脚本を一應力作品な事は認めるがまだく\前記の様な不備なてんがありべん强すべきが必要は多分にある

次は演技者だが德大寺の演技が目立つ。月丘も懸命だが何か物足りなさが感ぜられる。山根と若原の顔合せは余り感心したものではない。それより濱田と池部の描寫が千葉らしい特味をよく現して居るといえやう。何かほかのかな感情の流れが見られるのである。

千葉と大分他社の製作環境に別れたらしく着定であり、このてんはいい傾向だ、これが馴れすぎて職人根性に墮しないならばしめたものだが—

この映畫には相當音樂が貢要な役柄をつとめて居るが、このてんは分らないし從つて何も言えない、

最後の天然色の場面の惡だが、未だく\外國物に比する譯にはゆかない。だが思つたより美しく日本にもこの位の技術の進歩があつた事は認めるべきである。

ともあれ東横としてはこの作は良心作というべきであり好漢千葉の精進を祈むや切である。

—（終）—

警察官の藝能大會

廿七日公會堂で

來る三月六日福島市で行われる新警察制度誕生記念藝能大會の濱通り地區豫選は二月二十七日正午より平市公會堂日本間に濱通り各警察署より選拔の署員が参集、浪花節、万才、歌謡曲に日頃のいかめしさソツテ除けで競演することとなつたので盛況が豫想されている

物干場荒し二人組內郷署へ

內郷町宮澤瀧無職木滑某（一八）をチンピラ窃盗の容疑で去る二十二日內郷町署で檢擧取調中であつたが、共犯者が居る事が判り二十三日午前一時頃宮城縣宮城郡生れ住所不定窃盗前科二犯無職清水運次郎（四一）を逮捕したが、本年一月中旬ころ內郷町大字內町駒谷敎官宮下フミ子さん方の物干場から女物紺サージ、ズボン、男物ズボンそれぐ\一枚時價千百五十円相當を窃取、また全月末頃清水生商記の木滑某を敎唆し好間村三件內郷町三件、湯本町二件計八件、毛布等十一點を見積額八千円相當を何れも干場専門に窃取したことが判り身柄を二十四日送檢

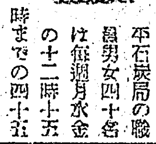
不良の追いはぎ

湯本署に一網

湯本町滋員土工高橋良男（二〇）全傾城土工奥村紀男（二〇）及び全長谷川勇（二二）の三名は二十一日商用で來た岩瀬郡須賀川町海産物商黑川章三君（十九）を湯本町三函湯本廠脇でおどかし飛行服及び上衣一着三千五百円相當を喝取したほか高橋は去る三日小名濱町松本若松洋品店より男物セーター三千五百円相當を窃取したこと露見それぞれ二十四日湯本署から書類送檢された

新任海運局長

大島支局長の轉任に伴う東北海運局小名濱支局長の後任は釜石支局長の遠山武夫氏と決定、近く着任する、なお海上保安署長は後任者が着任する模様だがまだ未定



平石炭局の職員男女四十名は毎週月水金の十二時十五分から午後一時までの四十五分間に亘りコーラスの勉强をしている—ところがこのコーラス研究會の指揮者は元仙台放送局からちよいく\放送したことのあるとゆう玄人筋の鈴木光四郎さん（四〇）で局內の女性から『音樂敎師が石炭局にいるとわねー』石炭からダイヤが生れた様に紅呼の衝立もはられしそう

キモノ洋服買入

氣輕に御相談ください　きつと御滿足の上値で……

福屋

平驛前シロガネ大通り

限定予約募集

ビクター洋樂愛好家協會　第二輯　毎月一枚名曲を配布　六枚一組

アルゼンチン名曲アルバム　第一輯　アルゼンチン音樂の最高峰　六枚一組

未完成交響樂（新輸入盤）フイラデルフイアー交響樂團　三枚一組

平和通り　天地堂

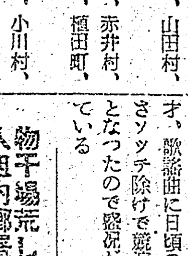
＝◆買入元祖◆＝

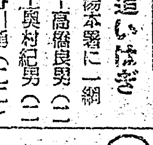
書畫骨董　貴金屬寶石　和洋服　販賣

中央會館

平市南町平館隣り（電九一一五）

ニュースタイル　早く親切に





現像・燒付　引伸　附屬品や修理　良心的の

茂木カメラ

平市平和通り

和洋服　貴金屬

絕對五割高買入中

平市大町通り

鈴木質舖

9　KAMAYA